

ご利用の皆様、ご家族の皆様
関係者 各位

社会福祉法人 よしだ福祉会

新型コロナウイルス感染症対策のお願い（その5）

残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度雲南市での発症から2週間が経過しましたが、新型コロナウイルスによる感染症は、いまだ長期化する予想で、当法人でも対策を引き続き継続しております。

これからの時期お盆につきましては、帰省などを含め県外の方々との接触機会は更に多くなると予測されますが、当法人のサービスにつきましては対応を強化しながら継続していく予定です。

皆さまにも以下のことについて、更なるご協力をお願いいたします。

<ご連絡を頂きたいこと>

- ① お盆期間に、県外の方が帰省される予定がある場合。
- ② 感染拡大地域から帰省される予定がある場合。
 - ① の場合、ご自宅での三密回避、ソーシャルディスタンスを保つなど、予防策を徹底して頂くようお願い致します。これについてのサービス制限は特にいたしません。
 - ② の場合、PCR検査を受けられ、結果陰性だった場合は10日間、PCR検査未実施の場合は14日間のサービス自粛をお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、保健所または関係機関からの指示に従いますので、担当職員に速やかにご連絡ください。

<8/5～8/16までの面会や退院時の対応>

- ・引き続き、ケアポートよしだ、ふかのの里、とちのみへの面会は、すべてお断りします。
(どうしても必要な場合については、窓越しでの面会方法となります。ご相談ください。)
- ※また、16日以降の面会についても、情勢も日々変わっていきますので、現段階で確定なことが言えない状況となりますので、随時ご相談頂くことになるかと思えます。ご了承ください。
- ・ご利用者が退院された場合は、2週間は自宅（居室）対応させていただきます。

<常時のお願いと対応>

- ・毎日検温を行い、健康状態（発熱、嘔吐、咳、下痢、腹痛の有無）を観察して、症状があればサービスご利用前に早めにご連絡ください。37.5℃以上の発熱が2日続く、咳、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさなどがある時は、医療機関へ症状を電話連絡してから受診してください。その後速やかにご利用サービスの担当者へ連絡ください。
- ・感染拡大を防ぐため、通所サービスご利用時に発熱や下痢、嘔吐などの症状がみられた場合は、その場でサービスを中止し、ご自宅にお送りいたします。留守になる場合は職員に連絡方法をお伝えください。
- ・訪問サービスは基本実施いたしますが、時間や日にちを変更させていただくことがあります。また、生活援助を受けておられる場合、配食サービスに切り替えるなどの代替サービスも検討させていただきます。その際に別に料金が発生する事をご承知おきください。

サービス事業<相談連絡窓口担当者>		連絡先（代表）
通所介護・訪問介護	大島 純子	0854-75-0346
リフレッシュセンター・配食	渡部紀美子	
ふかのの里・高齢者生活福祉センター・さくらんぼ	木村 妙子	
ケアプランよしだ	伊藤 久美	
とちのみ・瑞光	菅野 啓太	0854-74-9811
訪問看護（とちのみ）	大島 真澄	

*当施設内で感染症が流行した場合、状況によってはサービスをお休みする場合があります。ご利用の皆様、ご家族の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほどお願いいたします。